

新幹線プレス 	2024年9月27日	No.681
	発行者	伊藤 一也
	編集者	教宣部
	JR東海労新幹線地本	

JR東海労のこの間の運動を否定する 地本OB会の要請書は受け入れられない

9月19日、新幹線地本OB会尾崎会長と伊藤副会長が新幹線地本事務所を訪れ地本に対する要請書を伊藤地本委員長・土川地本書記長に手渡しました。要請の内容は「①除名を回避するために最大限の努力をしてください」②「（総連から）指摘されている3点について主張を撤回し謝罪してください」というものでした。

対応した伊藤委員長と土川書記長は、除名を許さないために最大限の努力はするが、JR総連はこの間JR東海労の除名ありきで進めてきている。今更低姿勢で臨んでも除名は変わるはずはない。地本OB会から要請書が出されてきたことは本部に伝えるが、JR東海労の主張を変えることはないと伝えました。

要請書では「指摘されている3点についての主張を撤回」と簡単に書かれていますが、それは私たちがJS労を結成しそれ以降一年間議論し意思統一し進めてきたJS労の組織拡大と運動の全てを放棄せよということです。大会で決定した方針の変更を迫るという大変な問題です。「JR東海労の運動を支持し～JR東海労組合員との親睦を図る」というOB会の立場を逸脱したものであり、JR東海労の運動への介入と言わざるを得ません。

新幹線地本は、OB会に対して本来のOB会の立場に立って現役組合員を支持し議論を行うことを求めます。